

かけはし



尾張旭市立三郷小学校 第1号 令和2年5月1日(金)

思いっきり楽しめる日を信じて、念じて！

校長 井田 寿

学校の春は出会いの季節でもあります。子どもたちは新しい先生や友だちと出会い、令和2年度がスタートしました。4月6日の入学式で新1年生86名を迎え、4月7日の登校日には全校児童521名ではじめの一步を踏み出しました。

さて、休校期間が長くなり、つらくなってきた人も多いと思います。「密閉、密集、密接」の「三密」は、コロナウィルス感染拡大の要因として注意喚起されています。子どもたちにとっては「遅寝、遅起き、遅ご飯」の「三遅」も生活習慣を乱して免疫力を低下させる要因となり、危険です。まずはウォーキングやジョギング、なわとびなど、体を動かして、早く寝る習慣を取り戻しましょう。勉強においては、学習課題をやりこなすために、いつ何をやるのかを決め、時間割のようなスケジュールを立てるのがよいと思います。とはいえ、勉強を何時間もするのは難しいと思うので、最低限の課題をやったら読書やゲーム（やりすぎないように・・・）など気分転換を図ることも必要です。親子でワクワクできるような工夫もあると思います。

本年度は、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで主体的に行動できる子どもの育成を図るために、次の5点を重点目標として教育活動を進めていきます。



入学式（担任発表）

1 対話を大切にする学校 — 相手を理解するO・L・Dを軸に—

- ・ Observe：相手をしっかり観る
- ・ Listen：相手の意見や考えをよく聴く
- ・ Discuss：相手とよく話し合う

2 学びづくり

- ・ 学習規律を定着させ、主体的・対話的で深い学びのある授業に努めます。

3 心づくり

- ・ 自他ともに大切にする人権教育に根ざした心の教育を推進します。
- ・ 命を大切にする指導を徹底し、いじめの根絶、不登校の克服に努めます。

4 健康づくり

- ・ 健康スローガン「今日もやるぞ 体も元気 心も元気 元気な自分を自分でつくろう」のもと、自らすすんで健康づくりができる子どもの育成に努めます。

5 家庭・地域との連携

- ・ ふれあい子ども会議を中心として、地域学校支援推進事業を推進します。

子どもたちにとって学校や家庭、地域での生活は、様々な経験を通して学び成長する場です。学校と家庭と地域が一体となり、三郷校区の地域の宝であるすべての子どもたちを支えていきたいと思っております。今年一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



みんなでコロナ休校をやり過ごしましょう！